

ささえあい活動通信

2020.6.1



八木山地区社会福祉協議会
ささえあい活動センター長
伊藤 崇

コロナが心配な今は、戸外でできること、
人と接触しない作業のみ、お受けします。

臨時電話：080-5180-7047
090-9902-1907

★買い物に行くのが心配な方へ
買い物代行をします。

マスクを作る その経緯

ささえあい活動の複数の仲間から、「マスクを作つてはどうか。いつも行く喫茶店で手作りマスクを販売しているよ」などと声があがった。

3月 事務局会で、「人が集まることはできなくなった。私たちはやれることがないか」話し合った。マスクつくりならできそう。すでに知人の注文で作ったという人がいる。他に、作れる人の紹介もあった。担当はささえあい活動でと決まった。

製作した人

Aさん：「ミシンを見ない日」を作つていいこと。それくらい懸命に作り続けていただけた。知人から布を持参し550円で作つてと言わされたそうです。

Bさん：最初にガーゼやさらしの反物を渡してお願いした。「こんなに大量？見ただけでやる気がうせるわ！」と悲鳴を上げておられた。しかしそれらはすべてマスクに仕上げていただけた。それだけではない。その倍くらいも作つていただけた。お連れ合いが、「俺の手をちゃんと握り向いてもくれない」と嘆くほどの毎日だったよう。「楽しいからいいですよ」と言つていただけている。

Cさん：仕事の合間に、パッチワークをしていたのでと、手持ちの布を使って作つてくださいました。

Dさん：「母に来た、社協からの便りを見た。私は、子ども用の布を持っているので、作つてもいいです。」と申し出。若いママの感覚で、楽しいマスクを作つてくださいました。

Eさん ささえあい活動で何度もお邪魔して、縁のある方。「便りを見て、マスク作つたから持つて行くよ」と言ってくださいました。Fさん 「便りが届いてうれしかった。マスクを作りました。下手だから恥ずかしいけれど」と2度も届けていただけた。

Fさん：「マスクつくり？いいですよ。娘にも友達にも声をかけてみますね」と言って、作つてくださいました。

Gさん：「大塚屋にガーゼを買つに行った。レジに1時間並んで手に入れた。2枚の布を押さえるためにステッチもかけると、1枚縫うのに30分はかかる。」と。布・ゴム提供の方々：別のことにつうはずだったゴムがあるから、持つていいくね。裁縫箱の中のゴムを提供。



活動項目 (4/1~4/24)	活動 数 回	延活動 者数 (人日)	利用者 数 (人)
掃除機修理	1	2	1
チャイム修理	3	3	1
樹木伐採	5	4	2
安否確認	5	5	2
ゴミ出し	8	8	1
草取り	2	2	1
ミシン修理	3	3	1
包丁研ぎ	1	1	1
玄関ドア修理	1	2	1
網戸張り	5	6	3
玄関鍵修理	1	1	1
公園トイレ清掃	6	7	1
病院付き添い	1	1	1
不燃物処理	2	2	1
玄関灯器修理	4	6	1
買い物代行	4	4	1

340枚のマスク製作・配布に
25人がかかわった



密にならないよう気を付けて、行
き帰りも離れて歩きました。
フリージアの良いにおいがする！
嗅覚が働いている。うれしいと思
いながら作業をしました

俺は猛獣じゃない

依頼者・活動者双方に、会話は離れて、近づかないようにと、活動の度に確認。
返ってきた言葉が、「俺は猛獣じゃない(笑)」
猛獣と同等のこわさと認識し、緊急事態宣言が解除になるまでは、人が密接する活動はしません。

公園トイレ掃除は、現在市が実施しています。

困難な今こそできることはないのか。接触せずともできること提案してください。
(この記事は5月11日に記載。)

材料提供の方々

まっさらな衣料（Tシャツ シーツ）等があるから、提供します。
押入れにガーゼがあったから提供します。
透明の袋、提供します。等の協力がある。

ゴム通し担当ボランティア

ゴムを通し、袋に入れていただけた。この方々のおかげで、製作者は製作に専念できる。

配布

近隣ケア・民生委員の方々にも担つていただきたい。

入学式で

4月7日予定どおり入学式がありました。25人の子どもたちは晴れ晴れしい顔で体育館へ入場。式終了後には、マスクをプレゼントしました。地域の人が心を込めての手作りマスク。親子でうれしそうに進んでいました。

ご入学、おめでとうございました。 託児担当 堀部

完成したマスクに添えられた製作者の手紙

こんなことになるとは、考えたこともない事態です…
がほんの少ですが、お手伝いさせていただいたことは、人とのつながりを考え心温かいを感じています。
早く皆さんと交流できる日を頼っています。独居の方の声かけ(インターホンなどでの)などありましたら、また

マスク作製 平上

「できる人ができるときにできることを」を方針に掲げ、地域のみんなが心豊かに暮らせるまちづくりを目指している社協です。マスクのおかげで多くの人と心豊かな関係ができました。